

ふれあいの橋の会

REPORT さかい

訪問日 2025年8月21日(木) 10:00 ~ 11:45

訪問先 グループホームあがりみち

デイハウスあがりみち 境港市上道町 2087-2

出席者 【委員】 川口 昭一、中本 勝、遠藤 恵子

【さかいエリア】 小谷 知江美 (グループホームあがりみち 管理者)

南前 裕修 (デイハウスあがりみち 管理者)

【法人本部】 荒井 祐二 (監事)

今回の「ふれあいの橋の会」は、2007年10月に開設した「グループホームあがりみち」と「デイハウスあがりみち」を訪問しました。両施設は、廊下で繋がっており、隣接の新さかい幸朋苑、みなと幸朋苑と一体的な運営がなされています。また、開設以来、地域との交流が活発で、8月16日には「納涼祭」が開催され、500人を超える参加者で賑わっていました。さらなる発展が期待されます。



開会（荒井）：本日は、「グループホームあがりみち」と「デイハウスあがりみち」が対象です。これまでの「ふれあいの橋の会」は、管理者から事業所の概要、現況の報告を受け、施設見学を通じて皆様から質問や提言をいただけてきました。本日配布しました評価表は、より具体的な提言をいただくための指標です。見学後、評価表に基づき意見交換をします。はじめに**事業所の現況報告**をお願いします。

南前管理者：小規模多機能型居宅事業所「**デイハウスあがりみち**」は、定員29名、現在22名登録、平均介護度2.0、平均年齢86.4歳、男性7名、女性15名が利用されています。一人暮らしの人が8名で、年々増加傾向にあります。楽しく過ごしていただくため、レクリエーションやドライブ、行事食などを実施。通い、泊まり、訪問のサービス提供に加え、同じ事業所でケアマネのサービスを受けられることが特徴です。

小谷管理者：「**グループホームあがりみち**」は、2ユニットで男性2名、女性16名、平均介護度2.9、平均年齢84歳が入居されています。他事業所と比較すると介護度が高いと感じています。食事は朝食を職員が作っていますが、昼食と夕食は、新さかい幸朋苑の厨房の協力を得ています。浴槽には、リフターを設置しました。持ち上げない、抱えないというノーリフトの理念に基づいてケアをしています。地域交流では、近くの保育園児と一緒に草花を育てています。毎月1回、季節に合わせた行事を開催しています。家族会行事では、入居者と一緒にスイートポテトを作り、コーラスを聞きながら交流をしました。また、洗濯物をたたんだり、食器拭きを手伝っていただいています。

南前管理者：地域交流の一環になりますが、8月16日（土）の夕方から新さかい幸朋苑の玄関前駐車場を会場に、上道地区自治会と新さかい幸朋苑が合同で「**納涼祭**」を開催しました。昨年と同様に、**500人を超える参加者**で大変盛り上がりました、オープニングは、さかい幸朋苑職員による大漁太鼓が出演し、私も一員として演奏しました。今年は小学生の参加が増えていました。今後も合同開催を継続します。

遠藤委員：私は、納涼祭が開催された日に通りかかりました。ちょうどビンゴゲームをしている時間帯で、盛り上がりも最高潮でした。介護施設と地域が一体になるということは、意義深いと思います。

荒井監事：新さかいエリアは、上道小学校児童の登下校の見守り活動で、文部科学大臣表彰を受賞したことがあります。今後も地域交流の充実を図られるようお願いします。②

地元自治会と合同の納涼祭 8月16日（土）



さかい幸朋苑職員による大漁太鼓



《見学後》

荒井監事：これまでも、中庭の樹木の管理、敷地内の除草、掲示板のあり方などの指摘を受け、改善に向けてきました。本日は、配布している評価表（①建物、施設内、周辺 ②職員の態度、接遇 ③ご利用者へのサービス ④その他）の**チェック項目を照合しながら、気づいた点を指摘**ください。

遠藤委員：グループホームでは、入居者の皆さんは明るく笑顔でしたが、**照明が暗く**感じました。デイハウスも照明が暗く気になりました。男性の利用者が一人で座っておられ、**話し相手がなく淋しそう**でした。私の母は、要介護4で幸朋苑にお世話になりました。当時は相談する場所は、市役所だけと思っていましたが、ふれあいの橋の会に参加し、近くの事業所でも相談を受けていただけることを知りました。今では、友人にいろいろな情報を伝えています。

川口委員：開設してからの経年劣化で、**建物の外壁の塗装**が傷んでいる箇所がありました。計画的に補修をされてはどうでしょうか。グループホームでは、入居者が利用されている**テーブルが古く**なっているようです。これも計画的に更新されてはどうでしょう。**照明については、両施設とも暗く**、切れたままの蛍光管がありました。**居室やトイレ**を点検しましたが、どこも清掃が行き届いていました。職員は、きちんと挨拶ができていました。

中本委員：以前から指摘していますが、**中庭の樹木は定期的に管理**をしないとジャングルのようになります。特に高木は低く剪定しておかないと手が付けられなくなります。暑い日が続いていますので、木陰が必要ですが、樹木管理はこまめに実施しなくてははいけません。樹木の数が多いので、専門業者に依頼してはどうですか。利用者に対する**職員の態度**も見ましたが、丁寧なケアをされていたので問題ないと思います。入浴介助に**リフトが導入**されていますが、職員の腰の負担も軽減され、利用者も喜ばれていると感じました。**地域との交流**も納涼祭の合同開催など、積極的な行動を感じました。

遠藤委員：私は、上道婦人会に所属していますが、コロナ禍前には、ボランティアで訪問し、歌や踊りを披露していました。**ボランティアの受け入れ**を再開されるよう希望します。

小谷管理者：コロナが5類に移行して以来、ボランティアの受け入れを進めています。まだ十分な状態になっていませんが、広く声掛けをしていきたいと思います。また、本日は、委員の皆さんから貴重な指摘や提言をいただきました。今後、指摘事項について、改善に向けて取り組んでまいります。

③





荒井監事：皆さんから建設的なご提言をいただきました。今後の運営に生かしてください。管理者から現況の報告を受けましたが、**運営上の課題**があれば話してください。

小谷管理者：入居者の中に、精神疾患がある人がおられます。当初はどうしてよいか苦慮していましたが、養和病院の精神科医に往診していただくようになり、的確な指示をいただき安心してあります。全般的に入居者の**重度化傾向**がありますので、**適切に対応していく事が必要**となっています。グループホームの傾向としては、**職員の年齢**が高くなっています。ここでも、職員16人の中で半数以上が60歳以上です。皆さんには長く勤務していただきたいと思っていますので、身体状態に応じた業務をしていただくよう柔軟に考えています。

南前管理者：管理者は、経営を意識することが必要で、常に利用者の確保が念頭にあります。デイハウスあがりみちは、一人暮らしの方が多いため、**熱中症の心配**があります。訪問するとエアコンのスイッチが入っていない場合や暖房になっている場合、エアコンがない家庭などがあります。猛暑の日にも拘わらず厚着をされている利用者もおられます。毎日訪問しているわけではないので、どうされているのか心配です。事業所で**提供できるサービスも限界**があることが課題です。

中本委員：私は夫婦2人で生活していますが、年々不安を感じるようになってきました。一人暮らしの人も心配ですが、2人とも認知症になったらどうなるのでしょうか、そうした方はおられますか。

南前管理者：そのようなケースもあり、担当のケアマネジャーが対応しています。

川口委員：職員の皆さんは、日々ご苦労が多いと思います。精神的に不安になったり、病気になる場合があると思います。どのような対応をされていますか。

荒井監事：各エリア並びに法人本部に相談窓口を置き、適宜対応しています。

////////////////////////////////////

荒井監事：本日は、具体的な提言をいただき、有難うございました。

次回は、**9月18日（木）10：00～** **みなと特養、グループホームみなと** です。 ④

